



# DATA in 九州

九州の身近なデータを  
ワンポイント解説する  
コーナーです。

## 今月の注目データ

今月は「結婚披露宴の招待客人数」と「鶏肉消費量」です。



結婚披露宴の招待客人数

検索



鶏肉消費量

検索



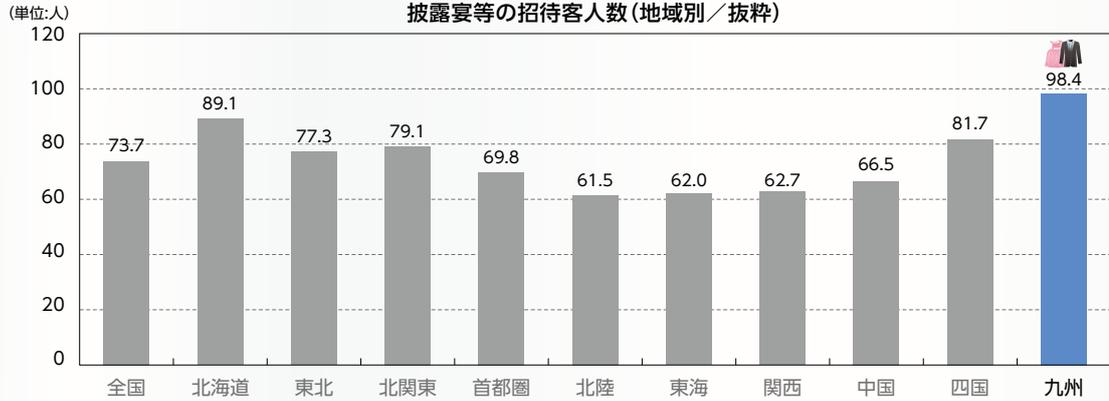


## 結婚披露宴の招待客人数

暑い夏が終わり、秋の婚礼シーズンを迎えています。

九州の結婚式では、披露宴に親の知人、昔からお世話になった近所の方々を招待するという独特の風習があります。地域別の「披露宴等の招待客人数」を見てみると、九州が98.4人と最も多くなっています。

招待客の多彩な顔ぶれに、人とのつながりを重んじる九州の特徴が浮かびあがっています。



(出所:リクルート「ゼクシィ結婚トレンド調査2012」)

※ 調査時期:平成24年

※ 「東北」:宮城・山形、「北関東」:茨城・栃木・群馬、「北陸」:富山・石川・福井、「中国」:岡山・広島・山口



## 鶏肉消費量

九州人は鶏肉が大好きで、福岡県の水炊き、大分県のから揚げ・とり天、宮崎県のチキン南蛮等、鶏肉を使った名物料理がいくつもあり、一般家庭でも頻繁に食卓に上ります。2010年から2012年までの3年間平均の鶏肉消費量(都道府県庁所在地別)は、宮崎市の第1位をはじめ九州各都市が上位に入り、全国平均を大きく上回っています。これは、プロイラー(食用鶏肉)の一大産地である鹿児島県(出荷量第1位)、宮崎県(同第2位)の存在が大きく影響していると考えられます。

ジューシーで美味しい鶏肉料理は、九州自慢の食文化です。



(出所:総務省「家計調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

## 福岡県の最近の経済動向

### 福岡県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、好調な住宅建設や公共工事に加えて、生産や消費も増加する等、持ち直しの動きが続いています。

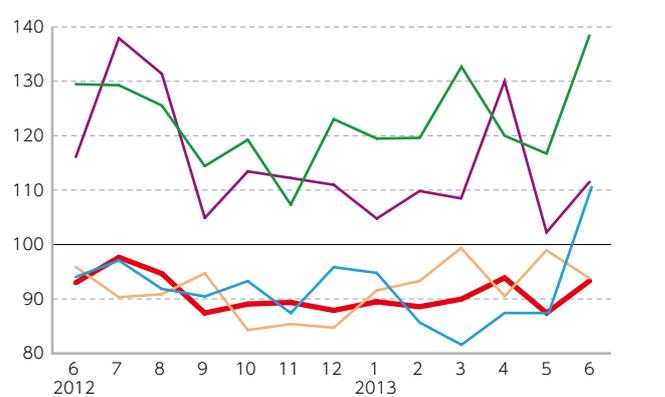
(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.2と前月比5.7%上昇しました。

主要業種では、小型自動車の生産が増加した輸送機械が上昇した他、医薬品が増産となった化学が上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが続いています。

■ 福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 福岡県



### 2.大型小売店 | 総じて堅調に推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%減の627億円となりました。

衣料品は、6月末にセールを前倒しで行った反動で減少したが、主力の飲食料品は、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調で前年を上回り、全体ではほぼ前年並み水準を維持しました。日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は総じて堅調に推移しています。

■ 福岡県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局





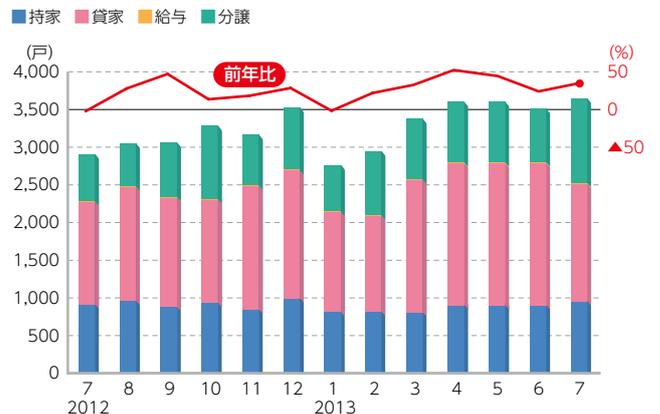
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、3,619戸と前年同月比24.8%増加し、6ヵ月連続で前年を上回りました。

消費税増税を意識した駆け込み着工により、「持家」「貸家」「分譲」が前年を上回る等、好調に推移しています。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



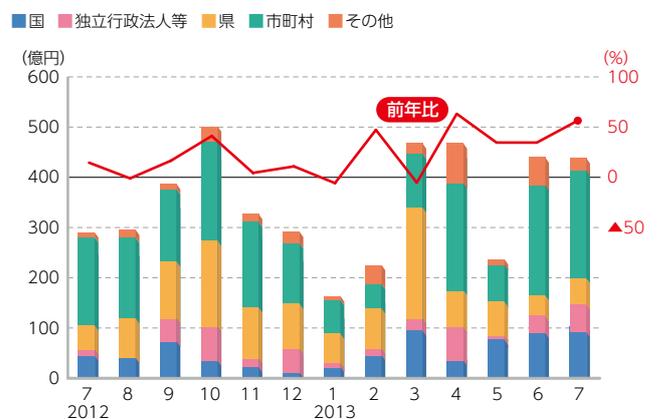
### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比36.2%増の986件、金額が前年同月比53.8%増の447億円となりました。

発注者別では、国立大学関連の大型案件があった「独立行政法人等」や、空港関連施設新築工事があった「その他の公共的団体」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



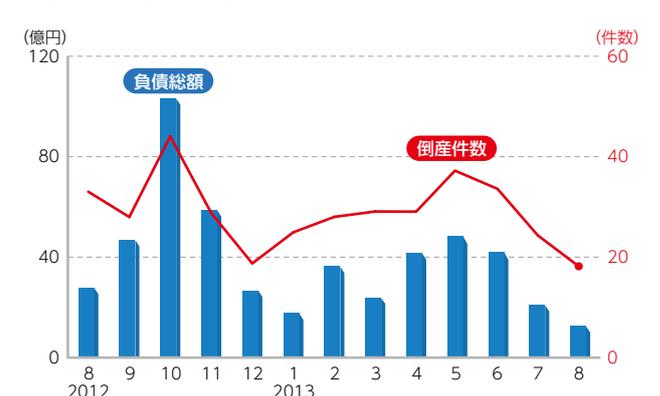
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比42.4%減の19件、負債総額が同59.1%減の約12億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに3ヵ月連続で前月を下回り、低水準に抑制されています。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 熊本県の最近の経済動向

### 熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

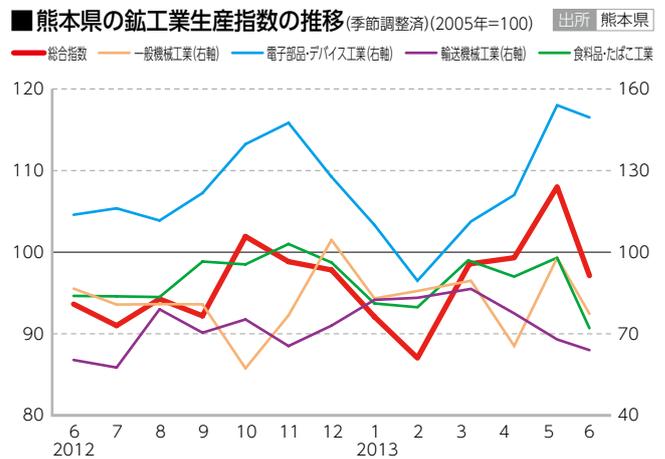
熊本県の景気は、生産に一部弱さが見られるが、消費が堅調に推移する他、公共工事も好調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。

(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.1と前月比10.9%低下しました。

主要業種では、フラットパネルディスプレイ製造装置等が減産となった一般機械が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。



### 2.大型小売店 | 総じて堅調に推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比0.2%減の152億円となりました。

衣料品は、6月末にセールを前倒しで行った反動で減少したが、主力の飲食料品は、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調で前年を上回り、全体ではほぼ前年並み水準を維持しました。日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は総じて堅調に推移しています。



### 3.住宅建設 | 着工数増加に向けた動きは継続

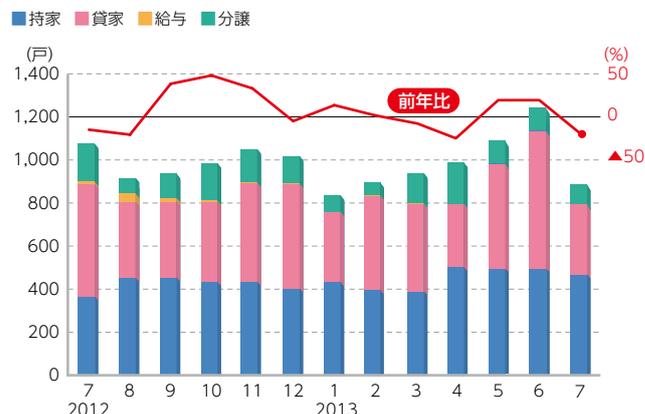
7月の新設住宅着工戸数は、875戸と前年同月比16.7%減少しました。

6月に着工が多かった「貸家」「分譲」が反動で減少した一方で、消費税増税を意識した駆け込み着工により「持家」は前年を大きく上回りました。

足元は回復傾向が一服したものの、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)が前年を上回る水準で推移しており、着工数増加に向けた動きは継続しています。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比30.2%増の608件、金額が同65.4%増の239億円となりました。

発注者別では、ごみ焼却施設新築工事等の大型案件があった「市町村」や、最終処分場建設工事の発注があった「その他の公共的団体」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



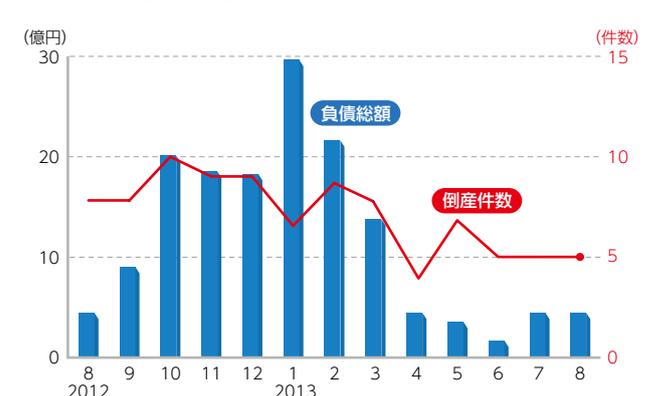
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準で推移

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比37.5%減の5件、負債総額が同1.6%減の約4億円となりました。

製茶加工業で約3億円の倒産があったものの、負債総額、件数ともに低水準で推移しています。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 長崎県の最近の経済動向

### 長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

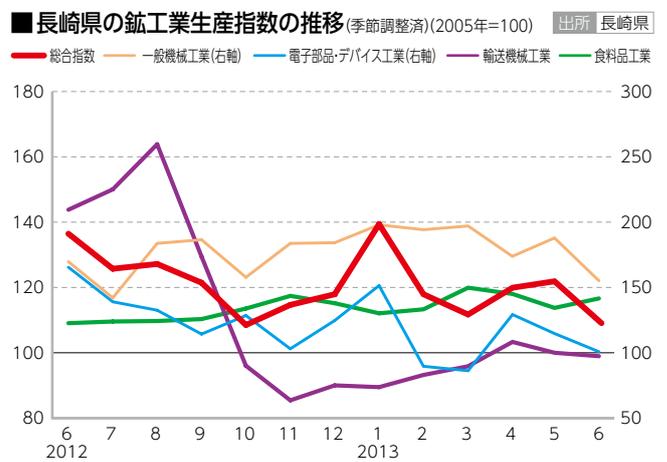
長崎県の景気は、生産に一部弱さが見られるが、消費が堅調に推移する他、住宅建設や公共工事も好調に推移する等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は108.5と前月比11.2%低下しました。

主要業種では、火力発電所向けタービンが減産となった一般機械が低下した他、スマートフォン向け半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下する等、生産は一部に弱さが見られます。



### 2.大型小売店 | 総じて堅調に推移している

7月の大型小売店販売額は、前年同月比2.1%増の110億円となりました。

衣料品は、6月末にセールを前倒しで行った反動で減少したが、主力の飲食料品は、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調で前年を上回り、消費は総じて堅調に推移しています。





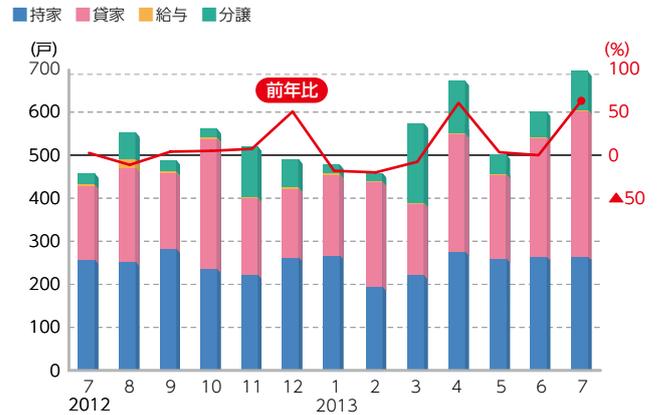
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、738戸と前年同月比61.1%増加しました。

消費税増税を意識した駆け込み着工により全ての項目で前年を上回る等、好調に推移しています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比24.1%増のは572件、金額が同48.5%増の240億円となりました。

発注者別では、トンネル新設等の大型案件があった「国」や、港湾防災関連工事の発注があった「県」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



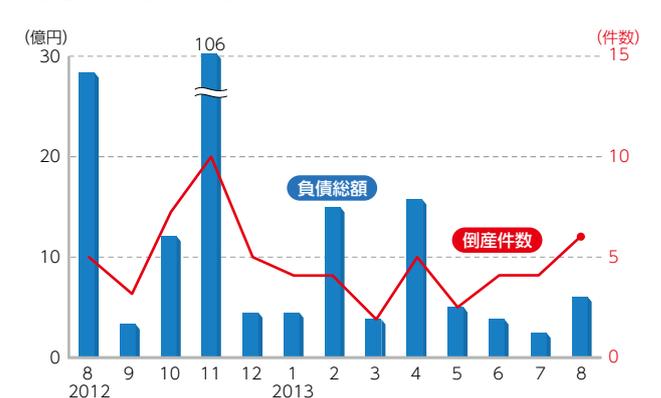
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに概ね低水準で推移

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同74.5%減の約7億円となりました。

建設業で1億円以上の倒産が2件あったものの、負債総額、件数ともに概ね低水準で推移しています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 佐賀県の最近の経済動向

### 佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

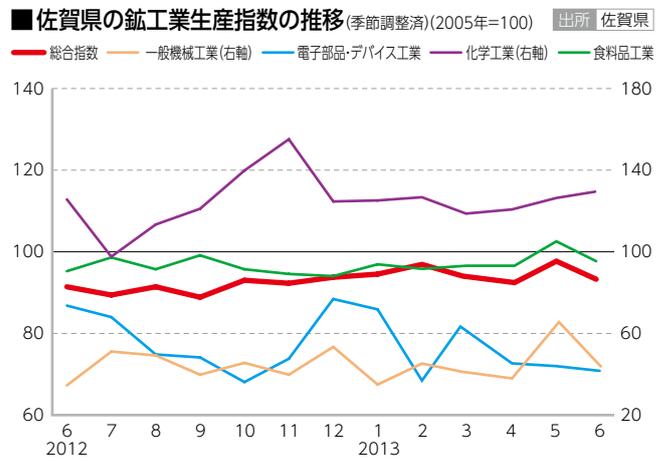
佐賀県の景気は、生産に一部弱さが見られるものの、消費に緩やかな持ち直しの動きが続く他、公共工事が増加する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は91.1と前月比5.7%低下しました。

主要業種では、金属工作機械の生産が減少した一般機械が低下した他、食用アミノ酸が減産となった食料品が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。



### 2.大型小売店 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

7月の大型小売店販売額は、前年同月比2.3%減の59億円となりました。

主力の飲食料品は、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調となり前年を上回ったが、衣料品が前年を大きく下回り、全体では前年を下回りました。日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は緩やかな持ち直しの動きが続いています。





### 3.住宅建設 | 着工数増加に向けた動きは継続

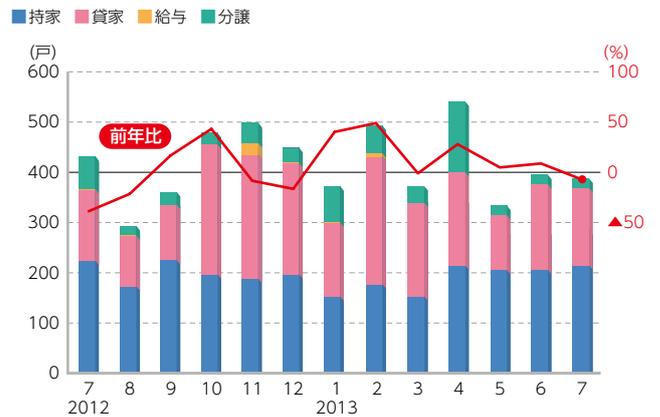
7月の新設住宅着工戸数は、384戸と前年同月比11.1%減少しました。

「持家」が消費税増税を意識した駆け込み着工により前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(マンション)」が前年を大幅に下回った影響が大きく、全体でも前年を下回りました。

足元は回復傾向が一服したものの、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)が前年を上回る水準で推移しており、着工数増加に向けた動きは継続しています。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.5%増の274件、金額が同79.9%増の178億円となりました。

発注者別では、学校設備関連の大型案件があった「県」や、小中学校校舎・体育館建設工事の発注があった「市町村」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



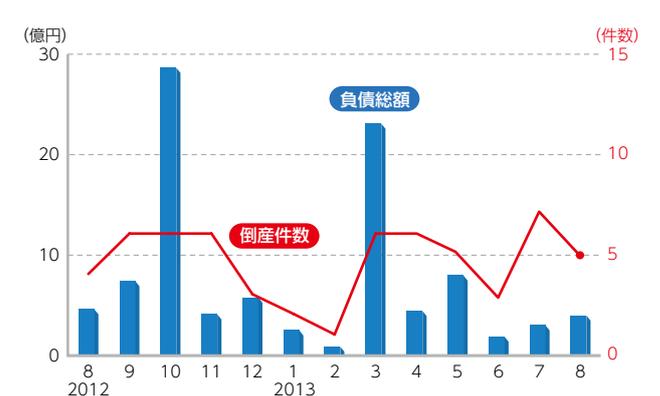
### 5.企業倒産 | 負債総額は低水準で推移

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%増の5件、負債総額が同1.1%減の約4億円となりました。

運送業で約3億円の倒産があったものの、負債総額は低水準で推移しています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 大分県の最近の経済動向

### 大分県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、生産に一部弱さが見られますが、消費が堅調に推移する他、住宅建設、公共工事も増加する等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

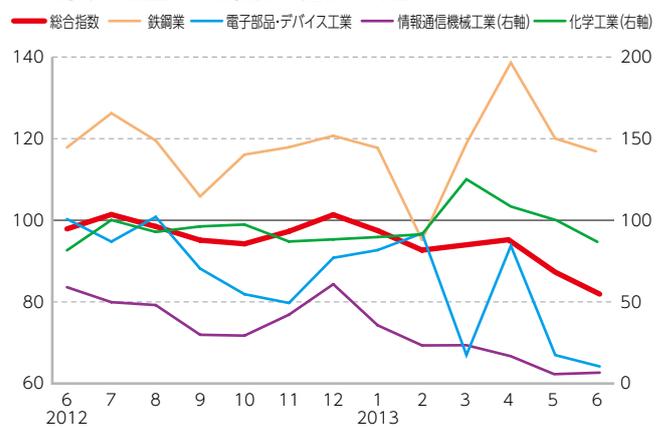
(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は81.7と前月比5.8%低下しました。

主要業種では、農薬が減産となった化学が低下した他、鋼帯の生産が減少した鉄鋼が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 大分県



### 2.大型小売店 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

7月の大型小売店販売額は、前年同月比3.1%減の111億円となりました。

主力の飲食料品は、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調となり前年を上回ったが、衣料品が6月末にセールを前倒しで行った反動で減少し、全体では前年を下回りました。日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は緩やかな持ち直しの動きが続いています。

■大分県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局





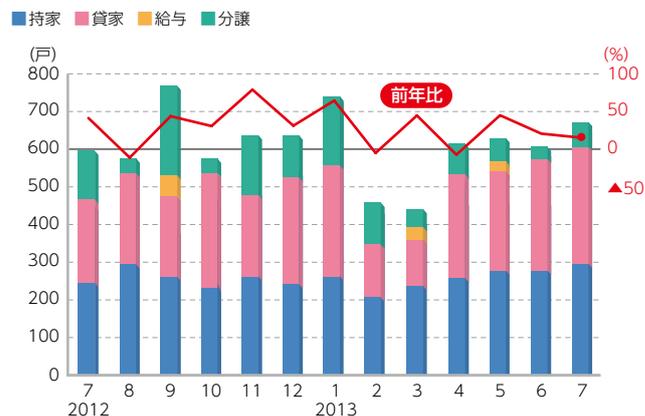
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.6%増の663戸となりました。

「分譲」は前年を下回ったものの、消費税増税を意識した駆け込み着工により、「持家」「貸家」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比39.6%増の384件、金額が同19.9%増の108億円となりました。

発注者別では、防波堤築造工事の発注があった「国」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



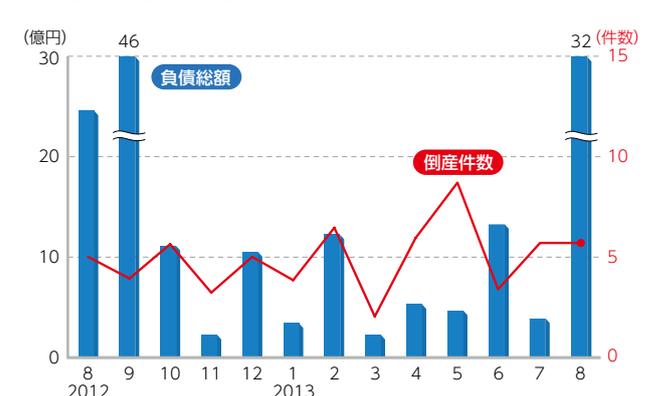
### 5.企業倒産 | 負債総額は大幅に増加

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同26.3%増の約32億円となりました。

乳製品製造・販売業で約29億円の倒産が発生し、負債総額は大幅に増加しました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 宮崎県の最近の経済動向

### 宮崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

宮崎県の景気は、生産に一部弱さが見られるが、消費に持ち直しの動きが続いている他、住宅建設や公共工事が増加する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

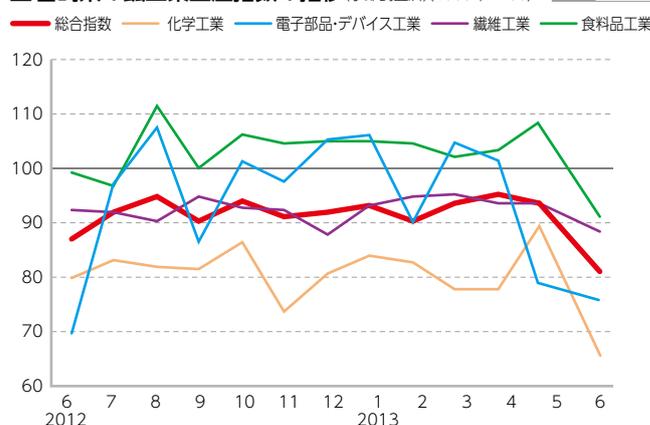
(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は81.4と前月比12.1%低下しました。

主要業種では、焼酎等の生産が減少した食料品が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 宮崎県

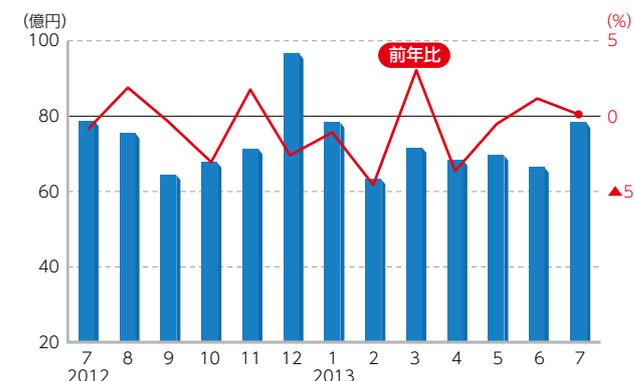


### 2.大型小売店 | 持ち直しの動きが続いている

7月の大型小売店販売額は、前年同月比0.1%増の78億円となりました。

衣料品は前年を下回ったが、主力の飲食料品が、猛暑の影響で清涼飲料やビール等飲料が好調で前年を上回り、全体ではほぼ前年並み水準を維持しました。日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は総じて持ち直しの動きが続いています。

■宮崎県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局





### 3.住宅建設 | 着工数増加に向けた動きは継続

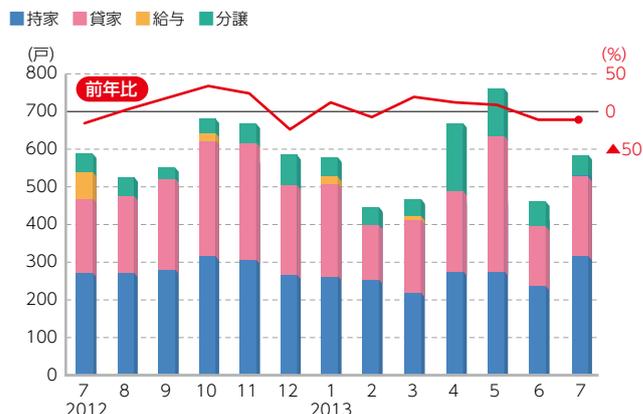
7月の新設住宅着工戸数は、587戸と前年同月比0.8%減少しました。

前年同月に着工数の多かった「給与(社宅等)」が大幅に減少したものの、消費税増税を意識した駆け込み着工により「持家」「分譲(戸建)」が前年を大幅に上回り、全体では前年並み水準を維持しています。

足元は回復傾向が一服しているが、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)が前年を上回る水準で推移しており、着工数増加に向けた動きは継続しています。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



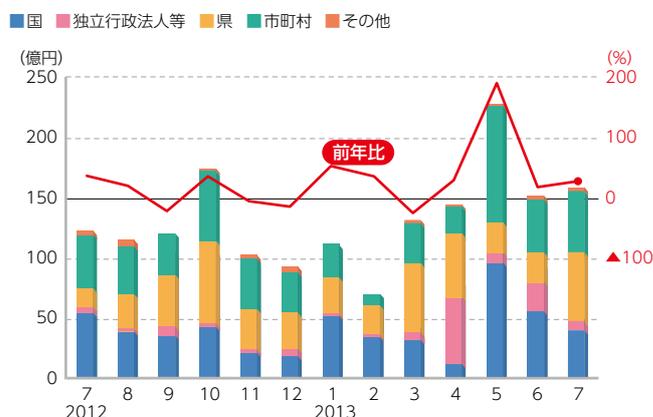
### 4.公共工事 | 好調に推移している

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比51.3%増の510件、金額が同28.8%増の159億円となりました。

発注者別では、道路関連工事の発注があった「県」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



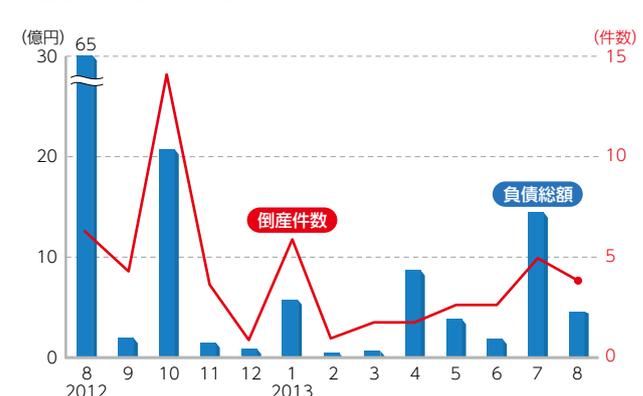
### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比42.9%減の4件、負債総額が同94.2%減の約4億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



## 鹿児島県の最近の経済動向

### 鹿児島県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

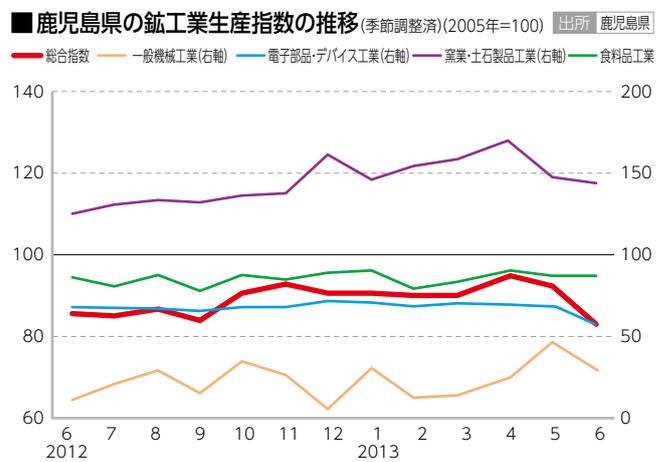
鹿児島県の景気は、生産に一部弱さが見られるが、消費に持ち直しの動きが続いている他、住宅建設も好調に推移する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

(松永 圭史)

### 1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は83.6と前月比9.2%低下しました。

主要業種では、半導体製造装置等が減産となった一般機械が低下した他、スマートフォン向けコンデンサー(蓄電器)の生産が減少した電子部品・デバイスが低下する等、生産は一部に弱さが見られます。



### 2.大型小売店 | 持ち直しの動きが続いている

7月の大型小売店販売額は、前年同月比2.3%減の146億円となりました。

衣料品は、6月末にセールを前倒しで行った影響で前年を下回り、飲食料品も前年を下回りました。全体でも前年を下回りましたが、日曜日の日数が前年より1日少なかったことを考慮すれば、消費は総じて持ち直しの動きが続いています。



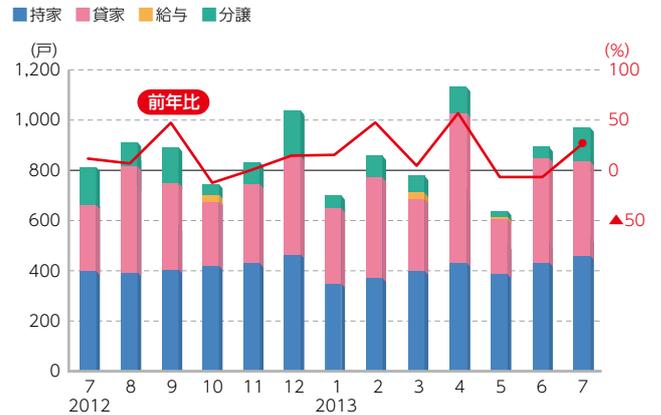
### 3.住宅建設 | 好調に推移している

7月の新設住宅着工戸数は、958戸と前年同月比17.1%増加しました。

「分譲」は前年を下回ったものの、消費税増税を意識した駆け込み着工により「持家」「貸家」が前年を大幅に上回る等、好調に推移しています。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



### 4.公共工事 | 足元は、回復に向けた動きが一服

7月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.6%増の735件、金額が同0.7%増の207億円となりました。足元は、回復に向けた動きが一服しています。

発注者別では、農業用水路建設工事の発注があった「国」が前年を上回りました。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



### 5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比45.5%減の6件、負債総額が同78.5%減の約4億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

